

# 十国峠から見える十の国



その昔  
「伊豆・駿河・遠江・甲斐・信濃・武蔵・上総  
下総・安房・相模」が眺められたところから  
この名が生まれました。



## 伊豆国

現在の静岡県の伊豆半島と、東京都の伊豆諸島にあたる。豆州(ずしゅう)と呼ぶこともある。

## 遠江国

現在の静岡県の大井川西部にあたる。かつて、大井川の河口は現在より東だったため、現在の志太郡大井川町も大井川の右岸で、明治初期まで遠江国榑原郡(はいばらのこほり)であった。遠州(えんしゅう)とも呼ばれ、現在もしばしば用いられる。

## 信濃国

領域は現在の長野県とほぼ同じ。信州(しんしゅう)と呼ぶこともある。

## 上総国

現在の千葉県の中南部を占めるが、設置当時は千葉県南部、後の安房国も含んでいた。総州(そうしゅう)とも呼ばれた。

## 安房国

現在の千葉県南端にあたる。房州(ぼうしゅう)と呼ぶこともある。種に安州(あんしゅう)とも。また、南総(なんそう)とも呼ばれた。

## 駿河国

現在の静岡県の東部の大井川の左岸で中部と北東部にあたる。駿州(すんしゅう)と呼ぶこともある。

## 甲斐国

現在の山梨県にあたる。甲州(こうしゅう)と呼ぶこともある。

## 武蔵国

現在の埼玉県と東京都の隅田川より東の地域と高嶼を除く部分および神奈川県北東部(現在の川崎市全域と横浜市東部・沿岸部)を合わせた地域にあたる。武州(ぶしゅう)と呼ぶこともある。

## 下総国

領域は現在の千葉県北部、埼玉県の東部、東京都の東部、茨城県西部にまたがる。総州(そうしゅう)とも呼ばれた。

## 相模国

現在の神奈川県北東部を除く大部分にあたる。相州と呼ぶこともある。

箱根 十国峠ケーブルカー